GAKUSHUIN UNIVERSITY LIBRARY

来ぶらり（らいぶらり）

2011 秋
No.88

学習院×立教

学習院大学のみなさん、
立教大学図書館（本館）を利用できること、知っていますか？

学習院大学図書館と立教大学図書館は２つの相互利用協定を結んでいます。

その協定の歴史は 10 年以上も前に遡り、『立教大学図書館と学習院大学図書館との「身分証明書」または「学生証」による相互利用に関する協定』が平成 10 年 3 月 24 日に結ばれた後、平成 12 年 3 月 15 日には『山手線沿線私立大学図書館コンソーシアム協定書』が締結されました。

今回の来ぶらりでは、学生相談所のみなさんによる立教大学図書館の体験レポートを掲載しています。
これを参考に、立教大学図書館に行ってみてはいかが？

私たちが見学してきました

今回協力してくださったのは、学生相談所のみなさん。
左から、小林恵さん（数学科３年）、
小澤あゆみさん（政治学科３年）、
福原由典さん（経営学科２年）、
関野敬人さん（経済学科２年）、
伊藤達哉さん（政治学科３年）。

コラボ with 立教大学図書館

▶▶▶ 立教大学 池袋 キャンパスへ GO！

緑のつたがからまった校舎が印象的な池袋キャンパス。通り口や窓枠は、ベルのような形で統一されている。
また、クリスマスシーズンには右の写真のヒマラヤ杉がライトアップされ、見所のひとつ。

本館（新館）

案内していただくのは、立教大学の石川美帆さん（社会学部４年）と、吉田洸介さん（社会学部４年）

本館（旧館）

ココがGood!

旧館は、とても雰囲気のある場所で素敵でした。こんな場所なら落ち着いて勉強が出来る。まるでハリー・ポッターの世界にいるみたい!!

本館（ラーニングアドバイザー）

ココがGood!

「ラーニングアドバイザー」と呼ばれる大学院生が、レポートや論文の書き方、データベースの使い方を一から丁寧にアドバイスしてくれるんだって。

本館（PC 貸出）

ココがGood!

ノート PC の貸出を行っている。学内で何台貸出されていて、どこでどれだけ貸出が可能かもリアルタイムで把握可能。
現在学内図書館だけで 150 台が用意されており、今後も増やす予定だとか・・・。うらやましい！！

本館（テラス）

きれいな景色が見える図書館のテラスで一休み。。

メディアライブラリー

ココがGood!

パソコンや DVD が数多く並んでいて、大ヒット映画も見られる！
もし立教大生だったらぜひ利用したい！

▶▶▶ 見学を終えての感想

旧館で自習をしたい！落ち着いた雰囲気ですごく集中できそう。

本館３階の閲覧席では、PC の貸出を行っていて、非常に便利だと思いました。
図書館内に無線 LAN が通っているのはすごいうらやましかったです！

立教大学の雰囲気が学習院とは違って新たな発見でした。
視聴覚室（メディアライブラリー）が充実していたのが印象的。

学習院にも定期的に大学院生がいてくれるスペースがあれば、レポートの書き方に関する細かなことを気軽に相談できて助かると思います。

コラボ with 立教大学図書館

立教大学図書館広報誌
『Your Library』 No.16 に
学習院大学図書館が紹介されています！

▶▶▶ 立教大学図書館を利用するには …

閲覧・貸出可能日	入館手続き	貸出条件	利用にあたっての注意事項
通年 但し、７月および１～３月は閲覧のみで貸出不可	入口で学生証・教職員証を提示	３冊／２週間 ・雑誌不可 ・予約不可 ・貸出更新可	本館以外の資料の閲覧を希望する場合は、学習院大学図書館からの事前連絡が必要

※立教大学図書館は 2012 年秋、新しい「中央図書館」が池袋に誕生予定です！

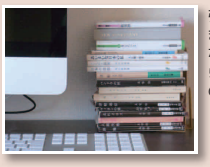
立教大学以外にも、図書館の利用ができる協定大学が複数あります。

- 青山学院大学図書館（本館）
- 國學院大學図書館（渋谷）
- 東洋大学図書館（白山・朝霞）
- 法政大学図書館（市ヶ谷・多摩・小金井）
- 明治大学図書館（中央・和泉・生田）
- 明治学院大学図書館（白金・横浜）
- 成蹊大学図書館
- 成城大学図書館
- 武蔵大学図書館
- 日本女子大学図書館

今回の特集はいかがでしたか？
協定校を知って上手に活用してくださいね。
協定校についての詳細は大学図書館 HP をご覧いただくか、２階カウンターへお問い合せください。

わたしの本棚 連載 第3回

人に本棚を見せる機会、意外とないですよね。ちょっと恥ずかしいけれど自慢したい、わたしの本棚。
第３回目となる今回は、国際交流センターの齊藤さんにご自身の本棚を紹介していただきました。



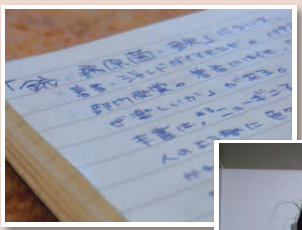
引っ越しを機に本棚ごと本を手放しました。平積みに嘆異抄、新約聖書など説教くさいものが残る中、下から半分は高校のときから捨てたことのない太宰治。

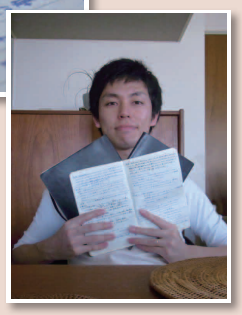
汚くて恐縮ですが、学生の頃の本棚。

「非読書家と本棚」

国際交流センター齊藤裕樹

大学卒業でアパートを引き払うとき、本棚には 600 冊ほどの本と雑誌があり、そのうち 400 冊ほどはまともに読んだこともないものでした。
これといった目標も熱意もない一方で、自意識だけはとても強かった学生の頃の私は、自分が何をすべきかわからずいつも焦っていて、何をすべきかわかっているように見えるひとに近づいては、真似ごとばかり繰り返していました。かっこいい人が読んでいるものを買い揃えることで、自分もそうなれる気がしていたので、本棚に並ぶ本の数はどんどん増えました。
文豪の苦悩も、建築家の理想も、旅人の憧憬も、案の定私には読破できなかったし、よくわかりませんでしたが、苦悩をなぞる旅をし、理想を模倣し、憧憬を憧憬する時間を与えてくれたのはその本たちだったことも、また事実です。
やろうと思ったこと、なりたいと羨んだもの、何ひとつまともに形にならなかったあの頃、棚に並ぶ数百の背表紙に滲む誰かの面影が、いつでも私を見つめていて、それらを畏れることで、私は次に進む場所を、辛うじて選ぶことができていたような気がします。
私にとって本棚は、知識の源でも、娯楽のありかでもなく、ただ、「あこがれ」でした。





ここ数年来、本をあまり買わず、図書館で読んだもの等をノートにひたすら要約しています。かさばらず、理解しやすく、再読しやすいと、我ながら画期的でした。

来ぶらり No.88 2011 年 10 月 1 日発行

学習院大学図書館　発行責任者：高埜利彦　編集委員：瀬戸山雄介・内藤沙織
1 階貸出・返却カウンター　☎ 03-5992-1009（直通）内線 2397　2 階レファレンスカウンター☎ 03-5992-9249（直通）内線 2395・2396
☎ 03-3986-0221（代表）　〒 171-8588 東京都豊島区目白 1-5-1

「来ぶらり」のバックナンバーは
（http://www.gakushuin.ac.jp/univ/glim/collection/library/raiburari.html）で公開しています。